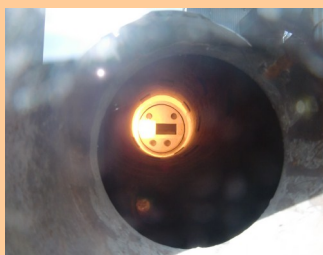


火入式特集号



焼却炉5基の全景。(右から2番目が今回火入れを行ったJ1焼却炉)



点火後の炉内のモニター映像



参加者代表による点火式



神事の様子

5月13日、J1焼却炉(ロータリーキルン1号機)の火入式が挙行されました。2月1日の着手から約3か月、国内の遊休キルン炉の転活用や1日最大400人を超える作業員による突貫工事により、災害復旧といえ異例とも言わなければならないほどの完成を実現しました。

火入式はJ1焼却炉そばに設置した仮設テント内で行われ、焼却炉の安全な運転を祈願する神事を行った後、会場を移して火入式(点火式)が行われました。当業務の発注者である宮城県若生正博副知事、安住淳財務大臣、細野豪志環境大臣、石巻ブロック2市1町の各市町長ら代表者8名が点火ボタンを押して焼却炉に火が点ると、会場からは自然と大きな拍手が沸き起こりました。

焼却炉が稼働したことにより、一次仮置き場からの運搬・破砕選別設備での分別・焼却処理、という一連の処理サイクルが完成し、当施設での本格的な災害廃棄物処理が開始されました。

今回完成したJ1焼却炉は、可燃性廃棄物の焼却を開始した5月23日から順調に稼働を続けており、300t/日の焼却処理を行っております。

6月末にはロータリーキルン2号機(J2焼却炉)が完成、7月末までに残るストーカー炉3基(M1・M3焼却炉)が順次完成し、8月中には5基合わせた処理量15000t/日という、仮設の焼却炉としては国内最大の焼却施設がフル稼働する予定です。

これにより一次仮置き場からの運搬を含めた災害廃棄物の処理スピードに一段と拍車がかかることとなります。

「警察官立寄所」完成



当施設内に警察官立寄所が完成し、5月11日に石巻警察署によるプレス発表が行われました。

本立寄所は事務所ゲート前に設置された木造の建物で、パトロール中に来現された警察官に立ち寄りていただくことで、現場周辺の防犯拠点として活用していただく施設となります。

搬入車両 第一号

5月7日、災害廃棄物を積んだ車両第一号が現場に入場し、トラックスケールによる重量計測が行われました。

今回搬入されたのは田代島から海上運搬された廃棄物で、雲雀野北埠頭からAヤード内の粗選別エリアに運搬したものです。

トラックスケールにはETC受信器が搭載されており、ETCによる車両認識も可能となっております。



記念すべき搬入車両第一号

〈当施設内で発生した火災事故について〉

5月20日(火)午前8時頃、当施設内に、作業員休憩所(軽鉄骨2F建)が全焼する火災が発生しました。

迅速なる消火活動に当たられました石巻消防署・石巻消防団・石巻警察署の皆様を始め、発注者の宮城県、近隣の事業者、その他当業務に関係する皆様にも多大なるご迷惑・ご心配をおかけしたことに深くお詫言ひ申し上げます。

幸いに人的被害はなく、業務の進捗に影響する火災ではありませんでしたが、事態を重く受け止め二度とこのような事故を起こすことのないよう、今一度、職員・作業員一同、気を引き締め、一日も早い災害廃棄物処理に引き続き邁進する覚悟でございますので、今後ともご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

石巻ブロック災害廃棄物処理業務JV事務所 所長 佐々木 正充
特定共同企業体 鹿島・清水・西松・佐藤・飛鳥・竹中土木 若築・橋本・遠藤

～ ゴーヤ日記 ～



植えたばかりのゴーヤ

JV事務所周辺の緑化を目的として、事務所にゴーヤを植えました。

事務所の壁を「緑のカーテン」で覆うことで、見た目の涼しさと冷房費用の節約というダブルの効果が見込まれます。

—6月の予定—

- 6/1 安全大会
- 6/2 富士社会教育センター 視察
- 6/5 河北いぐね倶楽部 見学会
- 6/4 民主党愛知県連 視察
- 福岡県飯塚市 視察
- 6/5 鳥取県議会議員 視察
- 6/9 TBS取材
- 6/11 佐賀県 視察
- 6/14 愛知県議会議員 視察
- 6/27 鹿島東北支店安全パトロール
- 6/28 暴排・災害防止協議会

①出身地 ②主な職歴 ③趣味・特技 ④抱負

JV職員紹介

①宮城県大崎市古川
②道路改良20年
(大郷・古川東B.P他)
圃場整備10年
(松島・大郷地区)
石巻管内応急復旧(R45)

③釣り(ひらめ)・植木剪定
④宮城県人として、他県より石巻JVに来て下さっている多くの人に感謝しながら共に一日も早い災害廃棄物処理を行い、復旧・復興の力になりたいと思います。



次長 青沼誠悦

①兵庫県
②製鉄所内の用水・排水処理4年
製鉄会社全体の環境管理9年
ごみ処理設備開発・プラント計画・エンジニアリング8年
環境プラント計画・設計
営業9年

③読書。地域の地理・歴史等の研究調査。(休日には石巻市立図書館で石巻地域の地理・歴史等の調査研究をしています)

④震災・津波廃棄物という特殊な対象物の焼却炉の順調な建設と操業に貢献します。



次長 安福秀幸